

NEWS RELEASE :

報道関係各位



2012/05/14

株式会社エドベック

小学生の子どもをもつ保護者の **87.3%**が
日本の言語教育は「グローバル化に対応していない」と回答

株式会社エドベック Teyl-JAPAN 事務局(本社:神奈川県横浜市、代表取締役 中萬隆信 / 事務局長 Basil Tonks)は、子どもを持つ20代から40代の保護者約1000名に対して、「小学校外国語活動に関する意識調査」を実施した。

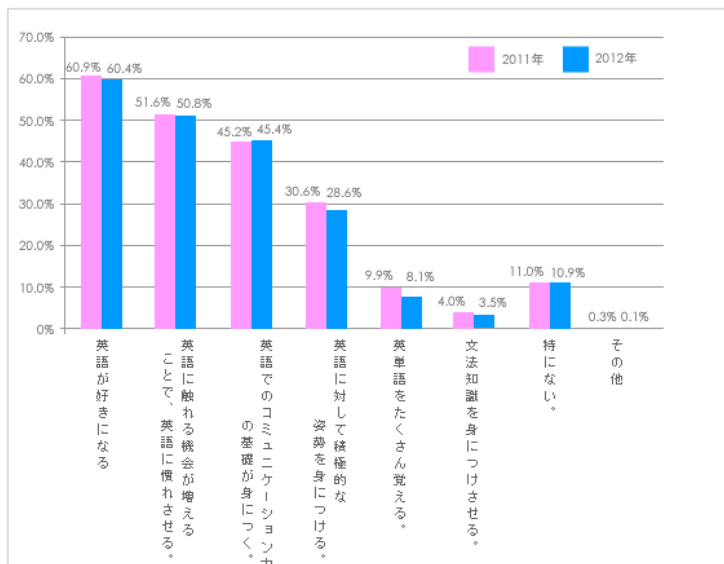
全国の小学校外国語活動必修化より1年が経ち、小学校英語の教科化への熱が収まる一方で、87.3%の保護者が日本の言語教育は「グローバル化に対応していない」と回答している。

※小学校外国語活動必修化・・・5年生、6年生が対象。その多くが英語活動を行っている。

【調査概要】

調査対象： アンケートモニター
(小学1年生～小学6年生の子どもを持つ20代～40代の保護者)
調査方法： インターネット調査
実施期間： 2012年5月2日～2012年5月3日
調査機関： 株式会社エドベック Teyl-JAPAN 事務局
回答者数： 960名(20代：38名 30代：693名 40代：229名)

Q1. 小学校の段階で身につけさせたい英語に関する「ちから」・「姿勢」とは何ですか。(複数回答方式)

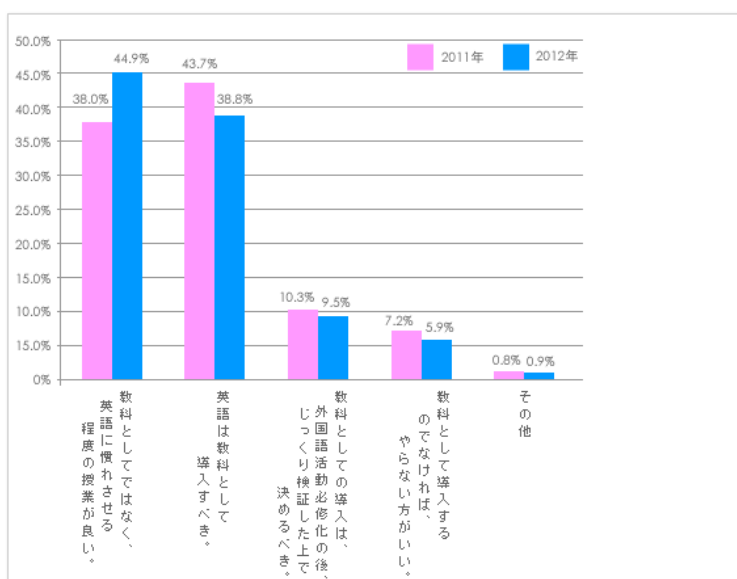


今年度も「英語が好きになる」が6割でトップ。続いて「英語に慣れること」や「コミュニケーション力の基礎」が続いた。

また、その他の意見では、「耳の能力が10歳まで」というような臨界期仮説に言及する声もあがった。

※臨界期仮説・・・一定の年齢を過ぎるとネイティブスピーカーのように自然な言語能力の習得が不可能になるという仮説。

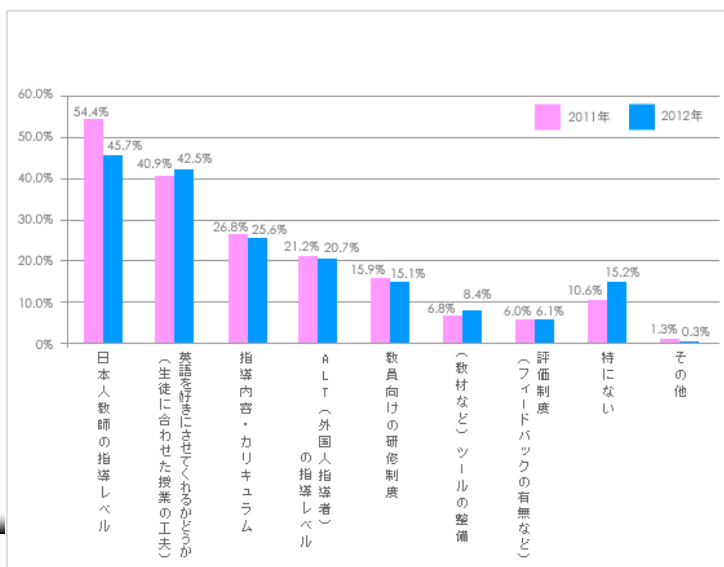
Q2. 2011年度から小学校で外国語活動（実質、英語活動）が必修化されましたが、英語は「教科」としての導入ではありません。これについてどう思いますか。（単一回答方式）



昨年の「英語は教科として導入すべき。」が減少し、「教科としてではなく、英語に慣れさせる程度の授業が良い。」がトップの44.9%となり、小学校英語の教科化への熱は収まったと考えられる。

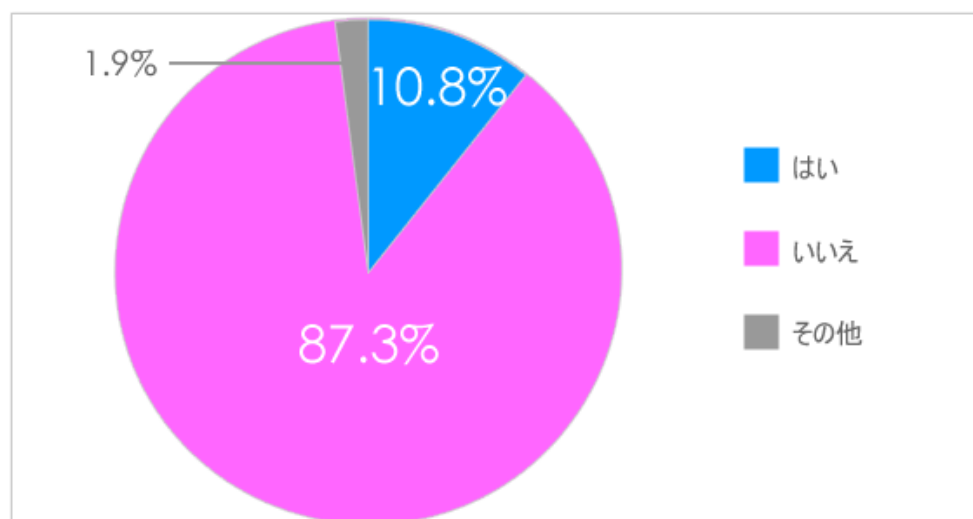
その他の意見では、「日本語をしっかり。」という、まずは日本語をとという声や「学校では無理」という声もあがっている。

Q3. 2011年度から小学校で外国語活動（実質、英語活動）が必修化されましたが、小学校での英語活動について、不安に感じていることはどんなことですか。（複数回答方式）



昨年につき、外国語活動必修化に関する不安要素として「日本人教師の指導レベル」をあげた保護者がもっとも多かった。また、「英語を好きにさせてくれるかどうか（生徒に合わせた授業の工夫）」をあげる保護者が増加した。

Q4. 言語学習において、日本の教育制度はグローバル化に対応していると思いますか。（単一回答方式）



日本の言語教育のグローバル化に関しては、87.3%の保護者が「対応していない」と回答。「実際使える言語能力が身につくかと言えば・・・疑問。」という声もあがっており、学校教育では、昨年度より小学校外国語活動の必修化、続いて今年度、中学校の指導要領の改定と順次教育改革は行っているものの、現時点では、保護者の多くが日本の言語教育がグローバル化社会に対応していないと認識しているようだ。

◆グラフが不明瞭な場合はこちらよりご確認ください。

<http://www.teyl-j.org/>

【会社概要】

- 社名 株式会社エドベック <http://www.edvec.co.jp>
- 所在地 神奈川県横浜市中区山下町 25-15 フューチャー山下町 7F
- 設立 2001年4月2日※創立時の法人から2つの事業部門を分離し、設立。
- 資本金 20,000,000円
- 代表者 代表取締役 中萬隆信
- 事業内容 インターネットメディア事業 / 研究・教材開発・販売事業 / 研修事業
システム・サポート・ソリューション事業 / 教室運営事業 / NPO活動賛助事業

◆エドベックでは小学校英語教育サポート事業の一環として、ジュニア英語教師のためのオンラインジュニア英語教師養成講座 J-SHINE 認定 Teyl-JAPAN (<http://www.teyl-j.org>) を運営しています。



(Teyl-JAPAN コースは、特定非営利活動法人 小学校英語指導者認定協議会の認定を受けています。)

【Teyl-JAPAN 事務局】

- 所在地 神奈川県横浜市中区山下町 25-15 フューチャー山下町 7F 株式会社エドベック内
- 代表者 事務局長 Basil Tonks

【お問合せ】

- ニュースリリースに関するお問合せは
株式会社 エドベック 広報担当 高山・愛
E-mail : info@edvec.co.jp
Tel : 045-226-5494 (11:00~17:00※休日祝祭日を除く)
Fax : 045-226-5495